前回の課題文章につけられた吹き出しコメントを読んだ。→はい　いいえ　未返却　読めない\*

＊スマートフォンやタブレットでは、吹き出しコメントが表示されない場合があります。その場合はパソコンで確認してください。

前回の模範文章を読んだ。→はい　いいえ

（当てはまる回答だけを残してください。評価には含めません。指導の参考にします。）

【第２回】

予想外なユーモア

1A193008

アンダーランド　ジェイク

　一見して、二つのジョークの内容はまるで異なる。【だが】、両者は根本的なところにおいて共通している。共通しているのは、二つのジョークのユーモアの在り方である。いずれのジョークも最後に予測し難い展開を迎える。【そして】、その急展開が読者に不意打ちをかけて笑いを誘う。【たとえば】、最初のジョークでは、借り手の男は貸し手より立場がめっぽう弱い。【それゆえ】、貸し手が借金を半分帳消しにしてくれると発言した時、借り手は感謝するだろうと読者は自然と推測する。【けれども】、借り手は感謝するどころか、むしろ対等な立場から厚かましく「『それは有り難い。あとの半分はボクが忘れるよ。』」と発言する。【そして】、この不意な厚かましさは読者に衝撃を与える。二つ目のジョークでも同じユーモアが伺える。囚人が犯罪の証拠を隠そうとしていたように見えた。【しかし】、実は奇想天外な方法で警察を誘導し、父のいも畑を手伝っていたのである。【要するに】、いずれのジョークでも、読者の期待をすっかり裏切る奇異な結末が面白いのである。

作業１　数えましょう。私が稼いだ金額は〔　　７５００　〕円です。

作業２　使った接続表現を【　】でくくりましょう。接続表現を、ふんだんに、かつ適切に使えましたか。

（【　】でくくる方法　「かっこ」と入力し、示される括弧の中から選択する。）

コメント欄

　今回私は一文一義で書くことを心がけました。また、それによって書き上げたいくつもの文を接続表現でつなげました。こうすることにより、多くの短文の間の関係を明確にできたと思っております。

評価のポイントと評価点　　　　　　　　　　　　　　　　　指導員（　　　　　　　）

〔　11 点中　 　　　点〕